

## 医学・薬学

科目番号	2H-1	科目名	音楽療法概論
大学等名	活水女子大学	担当教員	水野 順子(音楽学部 音楽学科 助教)
開講形態	既存科目・前期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	4時限
単位数	2単位	開講期間	令和5年4月7日(金)～令和5年7月27日(木)
授業定員	50人(うち単位互換定員5人)	開講時間	14時40分～16時10分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	授業への取り組み状況30%・レポート70%
開講場所	活水女子大学	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	活水女子大学 教務課 TEL・FAX 095-820-6016		

### 科目内容

音楽療法とは何であるか、その概要について知る。音楽がどのように治療として用いられているのか、様々な分野での実践例などを通して知り、音楽療法について説明することができる。  
授業計画にそって講義形式で行なう。映像や症例報告などを用いて、音楽療法の実際を紹介する。

## 文学

科目番号	2P-1	科目名	日本文学講義Ⅰ
大学等名	活水女子大学	担当教員	黒木 香(国際文化学部 日本文学学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	4時限
単位数	2単位	開講期間	令和5年4月7日(金)～令和5年7月27日(木)
授業定員	50人(うち単位互換定員5人)	開講時間	14時40分～16時10分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	授業内で提示する課題30%・論述形式の試験70%
開講場所	活水女子大学	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	活水女子大学 教務課 TEL・FAX 095-820-6016		

### 科目内容

日本の古典文学の内容と展開をその背景となる歴史的なできごとと関連させながらつかむ。各時代の文化的事象や生活習慣などにも目を向ける。断片的な知識ではなく、作品相互のつながりをとらえることができる広い視野が持てるようになる。  
奈良・平安時代の作品を中心として、和歌や物語、日記文学、説話などのジャンルに属する作品を読む。  
原文を正確に音読し、古語の意味を知り、内容を理解するための文化的な基礎知識(建築・服飾など)も幅広く身につける。  
授業時に取り上げた作品について、調べた上で考察を加える課題を複数回出す。

## 宗教

科目番号	4C-1	科目名	キリスト教音楽概論
大学等名	活水女子大学	担当教員	龍田 優美子(音楽学部 音楽学科 講師)
開講形態	既存科目・後期	曜日	月曜日
教養・専門別	専門	時限	4時限
単位数	2単位	開講期間	令和5年9月21日(木)～令和6年1月26日(金)
授業定員	50人(うち単位互換定員5人)	開講時間	14時40分～16時10分(90分)「毎週月曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	毎週のレポート50%・学期末提出課題50%
開講場所	活水女子大学	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	活水女子大学 教務課 TEL・FAX 095-820-6016		

### 科目内容

キリスト教と西洋音楽は長く絡み合った歴史を持つ。この講義では、数世紀にわたるキリスト教の典礼と音楽の共通点を考察し、音楽のキリスト教礼拝における様々な伝統における各用途を探り、その過程で起こった様式的および技術的变化に注目する。講義はキリスト教礼拝の実践概

要とその使用音楽の概観から始まり、中世から現代に至るまで、各回で特定の主題に焦点を当て、より詳細な内容を見ていきます。受講者は、音楽がキリスト教の礼拝の実践にどのように関係し、貢献してきたかについての理解を深めることが期待できる。  
カトリック教会のミサ、プロテスタント教会の礼拝とそこで歌われる聖歌、賛美歌を音楽的な観点から理解する。実際にキリスト教音楽を聴き、グレゴリオ聖歌、ミサ曲、レクイエム、コラール、カンタータ、受難曲、アンサム、オルガン作品など鑑賞しつつ授業を進める。

科目番号	4P-1	科目名	日本文学講義Ⅱ
大学等名	活水女子大学	担当教員	古家 敏亮(国際文化学部 日本文化学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	令和5年9月21日(木)～令和6年1月26日(金)
授業定員	50人(うち単位互換定員5人)	開講時間	10時30分～12時00分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	リアクションペーパー20%・授業内小テスト20%・レポート60%
開講場所	活水女子大学	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	活水女子大学 教務課 TEL・FAX 095-820-6016		

### 科目内容

日本近代文学の流れを説明することができる。近現代文学に描かれた人物像を鑑賞し、人間理解を深めることができる。  
明治・大正・昭和・平成の文学の流れを一通り俯瞰しながら、時間軸とは異なる他領域とのかかわりの中から文学を浮かび上がらせる。つまり、文学の歴史という<線>としてだけでなく、表現や文体といった<面>としての文学史を構想する。